

信心の言葉

私たちは、限りない宿縁しゆくえんにめぐまれて、いまここに仏法を学ぶ身にさせていただきました。まことに大きな喜びであります。

この上は、いよいよお念仏と仏壇を大切にしつつ、地獄じごく一定のわが身をかえりみ、また往生おうじよう一定のわが身にめざめて、いっそう法味ほうみを愛樂あいぎようしてまいります。

そしてたとえ、いかなる人生しやうげの障碍しょうがいにであうとも、この世の無常無我むじやうむがの道理を思い、大悲光明だいひこうみようの浄土をめざして、自らの信心のしるしを力をつくして生きていくことをお誓いいたします。

しがらきたかまる
(信楽峻磨作)

私たちのちかい

- 一、自分の殻からに閉じこもることなく
穏おだやかな顔と優しい言葉を大切にします
- 微笑ほほえみ語りかける仏さまのように
- 一、むさぼり、いかり、おろかさに流されず
しなやかな心と振る舞いを心がけます
- 心安らかな仏さまのように
- 一、自分だけを大事にすることなく
人と喜びや悲しみを分かち合います
- 慈悲じひに満ちみちた仏さまのように
- 一、生かされていることに気づき
日々に精一杯つとめます
- 人びとの救いに尽くす仏さまのように